

議題 3. 2021 年度事業計画（案）概要

2021 年度も Web 会議システムを活用して事業を行う方針で計画した。以下、各委員会の計画をトピックのみ紹介するが、詳細は資料を確認いただきたい。

- ・ 2022 年度の総会分科会を準備する。
- ・ 総務会で著作権に関する事項を検討する。
- ・ 企画・広報委員会は NDL への蔵書寄贈調査やウェブサイトの安定運用に取り組む。
- ・ 機関誌「医学図書館」編集委員会では定期発行を維持する。
- ・ 出版委員会では 2 点の刊行を目指す。
- ・ 学術情報コンソーシアム委員会では HP 上での提案公開と、更なる情報提供を行う。
- ・ 教育・研究委員会では Web による研修会開催と図書館総合展フォーラム参加を行う。
- ・ 医療・健康情報委員会では患者図書室おススメ資料コーナーを開設し、医療・健康情報パスファインダーを作成する。
- ・ 認定資格運営委員会では申請促進やポイントの見直し、認定資格制度の評価に取り組む。
- ・ 受託事業委員会では診療ガイドライン文献検索ワークショップを開催する。
- ・ 協会賞・奨励賞選考委員会では協会賞、奨励賞の選考ガイドラインの検討、ブランディングに取り組む。
- ・ 組織・制度委員会では規程全般に渡る整合性の確認・体系化（定款・規程・細則・内規）を進める。
- ・ 病院部会では研修会を開催する。

議題3. 2021年度事業計画（案）

I. 総務会

1. 委員会の開催予定

第1回 4月 事業報告・計画、決算・予算、総会準備、委員会案件等以降、理事会の開催に合わせ、概ね3か月に1度開催する。

2. 事業計画と年間目標

- 1) 2020年度～2023年度重点事業目標を進める。
- 2) 第92回（2021年度）総会を開催する。
- 3) 第93回（2022年度）総会の開催を計画する。
- 4) 地区会事務局連絡会議を開催する。
- 5) 委員長会議を開催する。
- 6) 韓国医学図書館協会との交流を継続する。
- 7) 地区会会議への理事出席を継続する。
- 8) Eラーニング、会議システムにつき継続して検討する
- 9) 著作権に関する事項について検討する。
- 10) 奨学基金の使い方と長期財政計画につき検討する。
- 11) 役員選出方法を検討する。
- 12) 関連団体との連携を検討/継続する。
- 13) 業務精査と合理化、事業の見直しを行う。
- 14) その他、理事会及び各委員会活動に関する検討、意見調整を行う。

3. その他

担当委員会のあるものは、当該委員会の事業計画（案）を参照

4. 事業別計画

1) 医書電子化検討ワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回 6月 日本医書出版協会(JMPA)との国内医書電子化に関する意見交換

第2回 10月 JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

第3回 2月 JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

※ワーキンググループメンバー間の打合わせは、普段はメールで行い、JMPA との意見交換があった際は、その前後の時間を使っている。

(2) 事業計画と年間目標

①JMPA との国内医書電子化に関する意見交換

医療従事者、研究者、医学生等、医書利用者にとって実用性のある電子出版モデルが実現されるよう、JMPA との間で意見交換を継続的に行う。

2) 著作権啓発ワーキンググループ

- (1) 委員会の開催予定 なし
- (2) 事業計画と年間目標
 - ①リーフレットの修正と公開。
 - ②事業内容の再検討。
- 3) 国際交流ワーキンググループ
 - (1) 委員会の開催予定
 - 1回を予定
 - (2) 事業計画と年間目標
 - ①韓国医学図書館協会との連携
人の交流を伴わない情報交換を継続して行う。
 - ②米国医学図書館協会との連携
人の交流を伴わない情報交換を継続して行う。
 - ③英語での国際交流活動の情報発信
 - ・新・協会HPにおける国際交流関係情報の掲載
 - ・JMLA 関連名称の英語表記の改訂
 - ④海外からの問い合わせ等への対応

Ⅱ. 企画・広報委員会

- 1. 委員会の開催予定
 - 第1回 委員会・ワーキンググループ (WG) 活動の確認
 - WG 活動に際して、必要な機会に開催する。(ホームページ担当 WG、会員統計担当 WG、重複交換担当 WG、要覧担当 WG を含む)
- 2. 事業計画と年間目標
 - 1) 委員会体制の整備
 - 委員会と WG の業務分掌の明確化、マニュアル整備を進める。
 - 2) 国立国会図書館への蔵書寄贈システム
 - 第3回寄贈調査の実施。実際の寄贈は2023年度以降となる見込み。
 - 3) 広報の展開
 - JMLA 関連メーリングリストの管理・整備を進める。
 - 4) ウェブサイトの安定運用
 - リニューアルしたウェブサイトについて、安定して運用できるよう体制を整える。
 - 5) 会員統計
 - 統計項目を見直し、ウェブフォームの改良、データ集計作業の効率化を検討する。
 - 6) 重複雑誌交換
 - 事業の見直しとともに、他の図書館団体との協働の可能性を検討する。
 - 7) 要覧
 - 組織制度委員会・中央事務局と編集を進める。

3. その他

理事会・委員会・中央事務局との連絡・協同に努める。
委員・WG 委員の補充をはかる。

Ⅲ. 機関誌「医学図書館」編集

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	進捗状況報告と次号の検討
第2回	9月	同上
第3回	12月	同上
第4回	3月	同上

2. 事業計画と年間目標

1) 「医学図書館」(年4号)の発行

- (1) 各号の定期発行を維持する。
- (2) 編集業務の省力化を検討する。

Ⅳ. 出版委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	書籍の出版準備及び今後の企画
第2回	9月	書籍の出版準備及び今後の企画
第3回	12月	書籍の出版準備及び今後の企画
第4回	2月	書籍の出版準備及び今後の企画

2. 事業計画と年間目標

1) 出版

- (1) 『図解 PubMed の使い方 第8版』
- (2) 『医学文献索引の発展: Index Medicus から PubMed まで (仮称)』

2) 出版準備

『わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド検索事例付 第2版』

3) 新出版物の検討

4) 販売方法追加の検討

Ⅴ. 学術情報コンソーシアム委員会

1. 委員会の開催予定

第1回	6月	交渉進捗状況報告、提案開示方法についての検討
-----	----	------------------------

第2回 8月 交渉成立内容確認

第3回 1月 年間活動総括、次年度計画

2. 事業計画と年間目標

1) コンソーシアム提案交渉

日本薬学図書館協議会（JPLA）学術情報コンソーシアム委員会と合同で、出版元・代理店と2022年契約に向けたコンソーシアム提案の交渉を行う。今後、予算状況の悪化が予想されるため、提案各社に対して柔軟な対応を求めていく。

2) コンソーシアム提案の充実

病院部会と協力しJMLAならではの病院向け提案を充実させるほか、保健医療領域に特化した内容で他コンソーシアムとの差別化を図る。必要に応じて他コンソーシアムとも連携を図る。

3) コンソーシアム提案開示

会員の安全等を考慮し、従来の集合型説明会に代わる提案開示を実施する。

4) 雑誌、電子リソースの契約等に関することについての活動

コンソーシアム提案に限らず、会員館の助けとなるように情報提供を行っていく。

VI. 教育・研究委員会

1. 委員会の開催予定

第1回 7月 年間計画と業務分担、JMLA コア研修振り返り

第2回 10月 JMLA 学術集会準備、図書館総合展フォーラム準備

第3回 12月 助成申請審査

第4回 2月 2022年度事業計画検討

JMLA コア研修ワーキンググループ会議を5回、JMLA 学術集会ワーキンググループ会議を5回、E-ラーニング作成ワーキンググループ会議を3回程度開催予定

2. 事業計画と年間目標

1) オンラインによる第5回コア研修の実施

2) オンラインによる第5回JMLA学術集会の実施

3) 第23回図書館総合展フォーラム（JMLA/JPLA 共催 主担当：JPLA）

4) 助成募集

（1）研究助成

（2）海外研修助成

5) JMLA-CE 登録の実施

6) E-ラーニングコンテンツの作成・公開

3. その他

認定資格運営委員会や組織・制度委員会と連携し、申請書・開催要項等の見直しを図る。

Ⅶ. 医療・健康情報委員会

1. 委員会の開催予定

- 第1回 6月 パスファインダーほか分担作業の進捗確認
- 第2回 9月 パスファインダーほか分担作業の進捗確認
- 第3回 12月 パスファインダーほか分担作業の進捗確認
- 第4回 3月 総括、次年度計画立案

2. 事業計画と年間目標

- 1) 患者図書室おススメ資料コーナーの開設
- 2) 医療・健康情報パスファインダー作成
- 3) 患者図書室の運営、業務、サービスに関する標準化の検討
- 4) 医療・健康情報関連研修への講師派遣

Ⅷ. 認定資格運営委員会

1. 委員会の開催予定

- | | |
|--------------|--------------------|
| 第1回 5月 予定内容 | 年間計画、第36回募集準備 |
| 第2回 8月 予定内容 | 第36回認定資格審査 |
| 第3回 11月 予定内容 | 第37回募集準備 |
| 第4回 2月 予定内容 | 第37回認定資格審査、事業報告・計画 |

2. 事業計画と年間目標

- 1) 申請募集と認定審査
- 2) 申請促進
 - (1) 関連団体への情報発信
 - (2) チラシ・ポスター印刷、促進グッズ作製
- 3) 各種イベントのポイント対象可否についての事前確認
- 4) ポイントの見直し
 - (1) オンラインによるイベントへの対応（例「I-07. 図書館関連団体の研修会等受講」と「I-14. 図書館関連団体主催の遠隔研修受講」のポイントが異なる点の確認）
 - (2) 評価項目と各種ポイントの確認
- 5) 認定資格制度の評価
 - (1) アンケートの実施（会員・所属機関の認識、認定資格の活用事例、専門職能力向上への効果、所属機関、図書館利用者にとってのメリット）
 - (2) 認定の対象範囲（協会の活動における位置づけ）
 - (3) 英語レベルに関する要件の見直し（専門職能力として求められる英語力）
 - (4) 中上級の申請数の減少の理由の分析
- 6) 医学図書館機能評価案の作成

Ⅸ. 受託事業委員会

1. 委員会の開催予定

委員会として会議を持たず、総務会で全体を統括する。

2. 事業計画と年間目標

1) 診療ガイドライン作成支援

診療ガイドライン作成支援事業の継続

※詳細は事業別計画を参照

2) 医学中央雑誌刊行会受託事業

新規受託事業の募集

3. 事業別計画

1) 診療ガイドラインワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

ワーキンググループ会議とリーダー会を1～2回開催

(2) 事業計画と年間目標

①診療ガイドライン作成支援

年間受託25件を目標とする。

②委員会関係文書の整備

クラウド・サーバへの掲載を進める。

③サブリーダー制の開始

④文献検索スキル認定や検索に対するモチベーションを上げる手段の検討

2) 診療ガイドライン文献検索ワークショップワーキンググループ

(1) 委員会の開催予定

第1回 6月 ワークショップ準備等

第2回 2月 次年度ワークショップ準備

(2) 事業計画と年間目標

①ワークショップの開催(12月)

②ワークショップ運営マニュアルの更新

③ワークショップシラバスの公開

X. 協会賞・奨励賞選考

1. 委員会の開催予定

第1回 6月 年間スケジュール作成、ブランディングの検討、選考のあり方の検討

第2回 11月 2021年度推薦公募・広報準備・選考ガイドライン検討

第3回 2月 2021年度協会賞・奨励賞選考

2. 事業計画と年間目標

1) 2021年度協会賞・奨励賞の選考

- 2) 協会賞、奨励賞の選考ガイドラインの検討
- 3) 協会賞・奨励賞のブランディング

X I . 組織・制度委員会

1. 委員会の開催予定

- | | | |
|-----|-----|---------|
| 第1回 | 7月 | 諸規則の見直し |
| 第2回 | 9月 | 同上 |
| 第3回 | 11月 | 同上 |
| 第4回 | 1月 | 同上 |
| 第5回 | 3月 | 同上 |

2. 事業計画と年間目標

- 1) 諸規則の制定及び改定
- 2) 用語・表記・様式の統一
- 3) 規程全般に渡る整合性の確認・体系化（定款・規程・細則・内規）

3. その他

新型コロナウイルス感染拡大の影響が恒常的に続くようであれば、運用上、諸規則に齟齬がないかを見直す。

X II . 部会 病院部会

1. 部会の開催予定

- | | | |
|-----|-----|--------------|
| 第1回 | 5月 | 2021年度計画について |
| 第2回 | 10月 | 定例会について |
| 第3回 | 2月 | 研修会について |

2. 事業計画と年間目標

- 1) 定例会の開催
病院部会員による意見交換 Web 開催
- 2) 見学会の開催
特色ある病院図書館（室）を見学し、知見を広げると共に参加者の情報交換を行う。
今年度は行わない。
- 3) 研修会の実施
年1回 半日開催。文献検索に関する研修会。Web 併用開催
中級と上級を補完する内容を想定

3. その他

- 1) メーリングリストによる情報交換
- 2) マニュアル作成
- 3) 次年度以降の見学先の検討